

計量教室

太田地区 森井 房枝

- 指導：高松市暮らし安全安心課消費生活センター
- 日時：令和4年12月8日(木)
- 場所：高松市役所11階 113会議室

日常スーパーで買っている食品の内容量が、表示量どおり適正かどうかを調査しました。(6種類6個の包装された商品)

風袋量(トレイ、ラップ、容器、飾り等)を除き実量を量ります。実量と商品に記載されている内容量との誤差率を計算しました。

消費者保護を目的に、商品ごとに法的に許される誤差範囲が定められており、範囲を超えて内容量に不足がある場合や、10%以上の超過には事業者には指導等が行われるそうです。

時々には内容量等を量り関心を持ちたいと思いました。



讃岐三畜普及料理教室

高松暮らしの会 浮田 孝子

- 日時：令和5年2月16日(木)
- 場所：川岡コミュニティセンター

讃岐三畜(オリーブ牛、讃岐もち豚、讃岐コーチン)を使って料理教室を実施しました。香川県で生産されたお肉や野菜を、安心・安全の気持ちで総勢18人で作り、美味しく頂きました。

SDGsのエシカル消費にも通じる理念であり、生産者と消費者のための料理教室であったと思います。

ちなみにレシピは、オリーブ牛の八幡巻き(市松模様)・豚肉とほうれん草のマヨねえ・鶏の松風焼きとはんぺんのしんじょ碗でした。

緑黄色野菜やきのこなど、栄養バランスもよく考えられていてとても良かったと思います。



高松市消費者団体連絡協議会実行委員名簿

(令和4年5月1日現在)

No.	団体名	氏名
1	川添地区消費者団体	古川 由美
2	林地区消費者団体	佐藤 安子
3	三谷地区消費者団体	造田 榮子
4	仏生山地区消費者団体	佐々木敏子
5	川岡地区消費者団体	土居 幸子
6	檀紙地区消費者団体	安部千代子
7	弦打消費者団体	清水まり子
8	川島校区消費者団体	橋田 行子
9	高松暮らしの会	浮田 孝子
10	太田地区消費者団体	森井 房枝

編集後記

先日、母の遺品の整理をしていたら、引き出しの中より紙が出て来ました。廃食油石けん作りとごきぶりだんこのレシピでした。容量等は変わっていましたが、かわいイラストがいっしょに載っていました。

親子で作っていたのかと感慨深いものがありました。

● 編集委員
佐々木 敏子/佐藤 安子/造田 榮子/土居 幸子 (五十音順)

高松市消費生活センター

消費生活センターにはこんな相談が寄せられています。

- ネット通販で健康食品や化粧品をお試しで購入したつもりが、定期購入になっていた。
- 金融機関やショッピングサイト等を装ったメールが届き、IDとパスワードを入力してしまった。
- 介護保険料の払い戻しのために、ATMへ行ってくださいという電話があった。

おかしいな?と感じたら、1人で悩まず、消費生活センターにご相談ください。



消費生活出前講座のご案内

消費生活に関する情報や、最近多い消費者トラブル事例とその対処法などをお話する「消費生活出前講座」を実施しています。申込み方法等は、下記までお問い合わせください。

高松市消費生活センター(相談窓口)

TEL.087-839-2066

高松市役所1階 月曜日から金曜日 8:30~17:00(祝日及び年末年始を除く)